

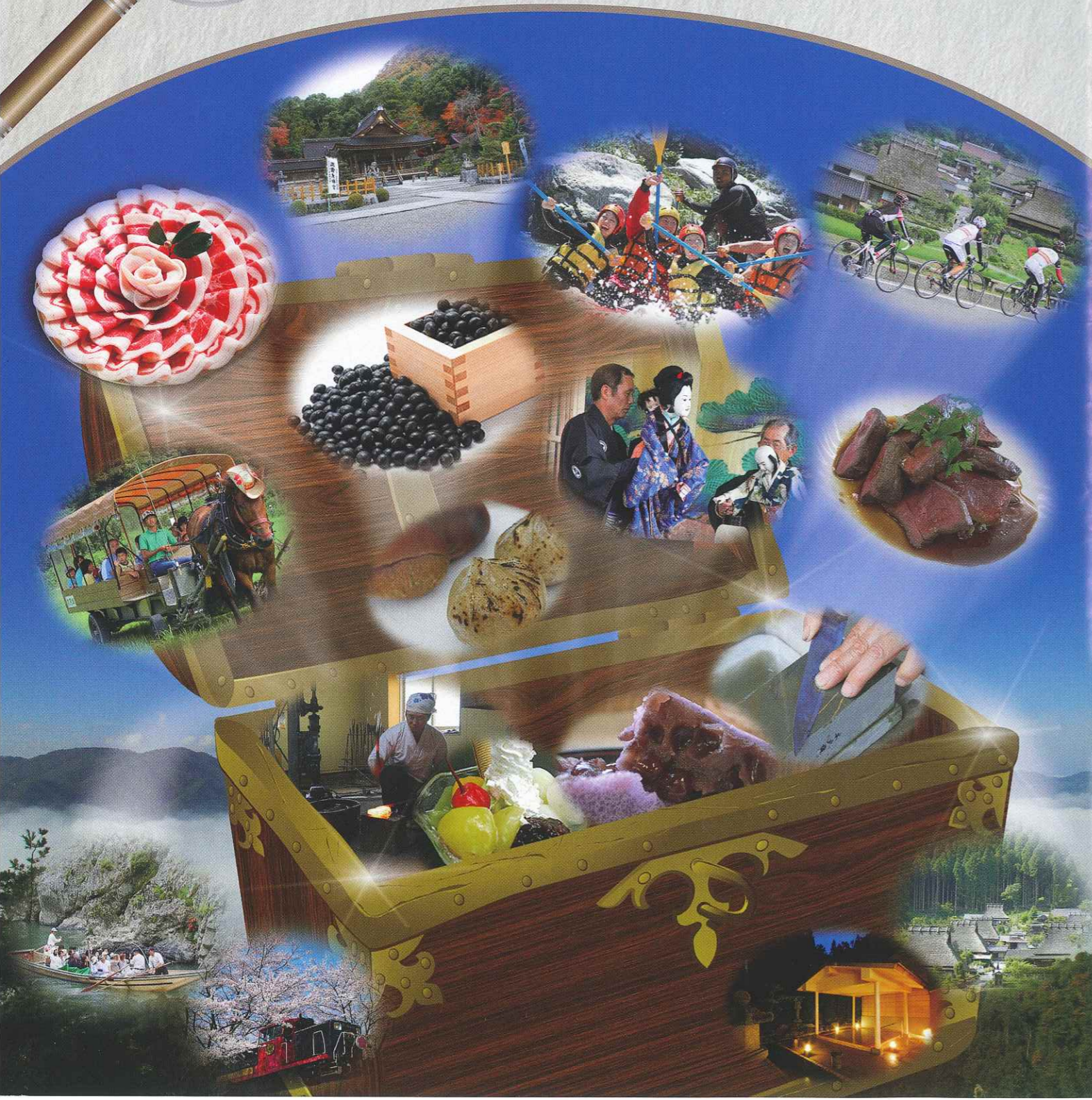


京都丹波

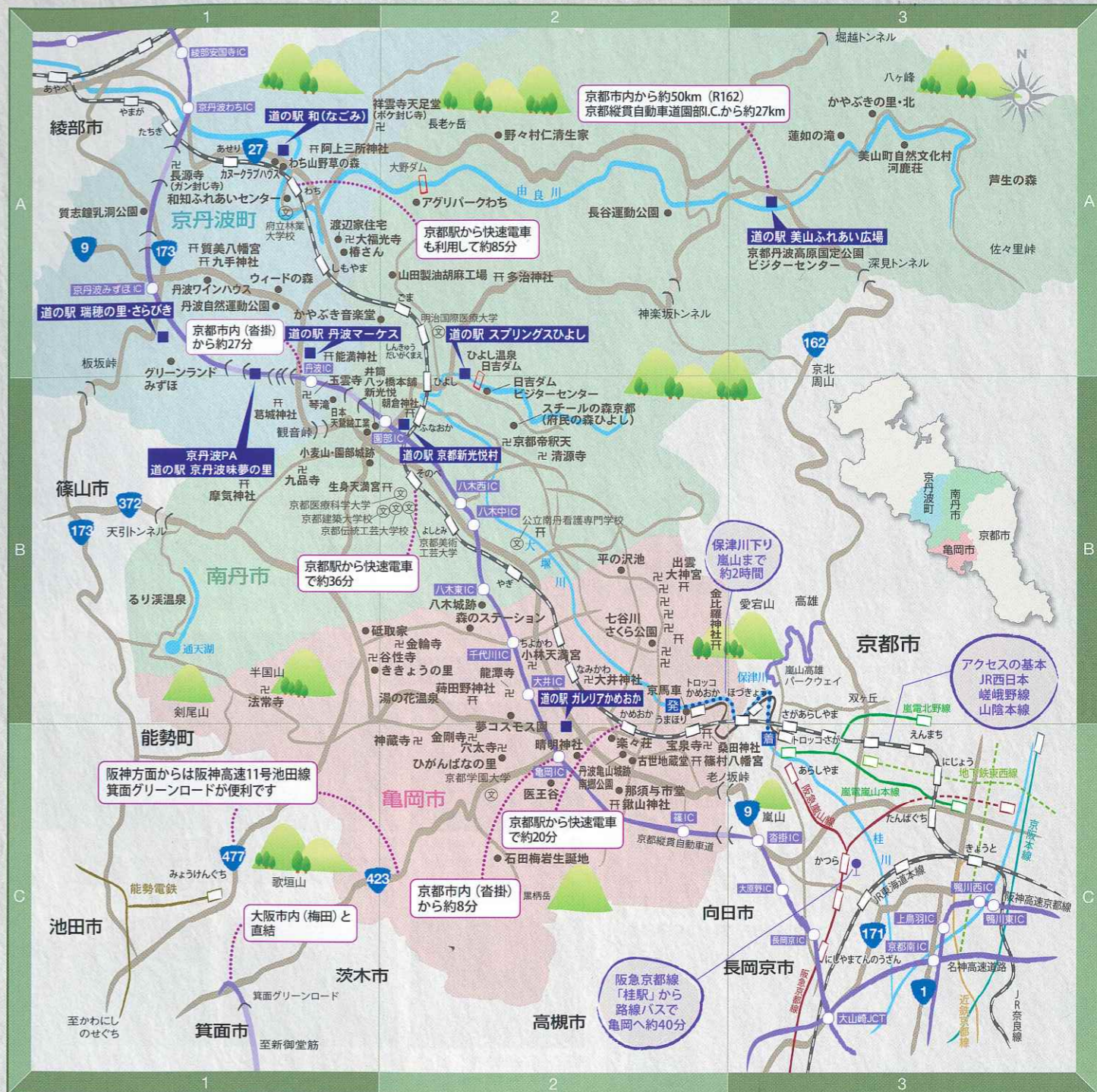
再発見

NEXT DISCOVERY

きょうとたんば
の
はっけん



京都丹波アクセスマップ



■京都丹波とは、亀岡市・南丹市・京丹波町からなる地域の総称です。

観光案内		
亀岡市商工観光課	TEL 0771-25-5034	http://www.city.kameoka.kyoto.jp
亀岡市観光協会 (JR亀岡駅観光案内所)	TEL 0771-22-0691	http://kameoka.info/
南丹市商工観光課	TEL 0771-68-0050	http://www.city.nantan.kyoto.jp/www/
美山町観光協会	TEL 0771-75-1906	http://www.miyamanavi.net/
日吉町観光協会	TEL 0771-72-0196	http://www.hiyoshikanko.com/
八木町観光協会	TEL 0771-42-5850	http://nantanyaginavi.com/
京丹波町商工観光課	TEL 0771-82-3809	http://www.town.kyotamba.kyoto.jp
京丹波町観光協会	TEL 0771-89-1717	http://www.kyotamba.org/
(公社) 京都府観光連盟	TEL 075-411-9990	http://www.kyoto-kankou.or.jp
京都総合観光案内所 京なび	TEL 075-343-0548	

パンフレットに
関する
お問い合わせ

京都府南丹広域振興局 商工労働観光室

<http://www.pref.kyoto.jp/nantan/kankou/index.html>
〒621-0851 京都府亀岡市荒塚町1丁目4番1号 TEL 0771-23-4438 FAX 0771-21-0118

都を支えた京都丹波の森の恵み

人と自然が共生するふれあいの森

森の京都

Discover your own Kyoto in forests



京都府の「森」は、府内面積の約75%を占め、全国平均（約67%）を上回り、特に、府中部地域は「森」の恵みが大変豊かなエリアです。

森は、そこに生きる生物だけでなく、産物や豊富な水の供給によって、都人をはじめ、人々の生活を支えてきました。森の中には、食料となる動植物、燃料や資材となる木材、農耕を支える水など、人の生活文化に不可欠な資源が多種多様に存在します。日本の文化が「森の文化」「木の文化」と言われる由縁です。

この奥深い森に恵まれた「森の京都」エリアにおいて、森をテーマに、森、里、川の資源や、古くから京の台所を支えてきた食、そしてスポーツ施設などを活かし、エコツーリズム、スポーツツーリズムなど、新しい観光のスタイルがここにあります。

MAP A-3
南丹市
都の食を支えた
若狭からの海の道

西の鯖街道

「西の鯖街道」は、日本海から京都御所をむすぶ約87kmの街道です。鉄道が敷設されるまで福井県若狭地方と京都を結ぶ最短の文化・経済のルートでした。また、京の文化がこの街道の各地にもたらされた街道でもあります。日本の風景街道に登録されています。



MAP A-3
南丹市
四季を通じて、
日本の原風景に出会える
癒しの里

美山かやぶぎの里

美山町内には数多くの茅葺き民家が現存しています。知井地区にある北村には約50戸のうち8割がかやぶぎの民家です。ひな壇状の傾斜地に立ち並ぶ風景は昔話の舞台のよう。国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。



MAP A-1
京都府
新島業と交流のあった
米国人農業技師
ウィードの森

ウィードの森

京都府農牧学校（現在の須知高校）は、札幌農学校（現北海道大）、駒場農学校（現東大農学部）と並ぶ官立農業教育機関。府農牧学校開設に貢献したジェームス・オースティン・ウィードにちなんで学校林を「ウィードの森」と命名されました。



MAP A-1
京都府唯一の鍾乳洞
夏は天然の
クールスポットとして人気

質志鍾乳洞公園

1927年（昭和2年）に発見。二畳紀前期の紡錘虫（フズリナ）やウミユリなど海の動物の化石も見つかっています。現在は「質志鍾乳洞公園」として整備され、地域の人々に広く親しまれています。京都府の指定文化財（天然記念物）です。



MAP B-1
京都府
林間に響く水音は琴の音

琴滝

高さ43mの一枚岩の上を、流れ落ちる水が13弦の琴糸のようにみえる美しい滝。鳥たちの憩いの場、小滝池を囲む緑豊かな遊歩道には吊り橋や八ツ橋が設置され、変化に富んだ散歩や森林浴が楽しめます。



MAP A-1
由良川沿いに広がる
癒しの自然活用型公園

わち山野草の森

総面積12ha、自然をそのまま活用した公園で、約900種の山野草や花木などが息づき、四季折々に美しい花・風景を満喫しながら、心身ともにリフレッシュできます。山野草展、寄せ植えや木工クラフトなどの教室、山野草のワークショップ、園内ガイドなどを随時開催しています。



MAP A-1
京都府
京丹波町観光協会

美山の鹿肉料理

地元で獲れた野生の鹿肉のみを使ったあっさりとした美味しい鹿肉料理を、地元の熟練料理人が提供します。



問 美山町観光協会
0771-75-1906

芦生の森

美山川の源流には、「芦生の森」という広大な自然林が広がります。京都大学の研究林として管理されており、多くのハイカーが豊かな自然を楽しんでいます。

MAP A-3
南丹市
平成28年
京都丹波高原国定公園指定

南丹市美山町芦生
京都縦貫自動車道 園部ICから
約90分

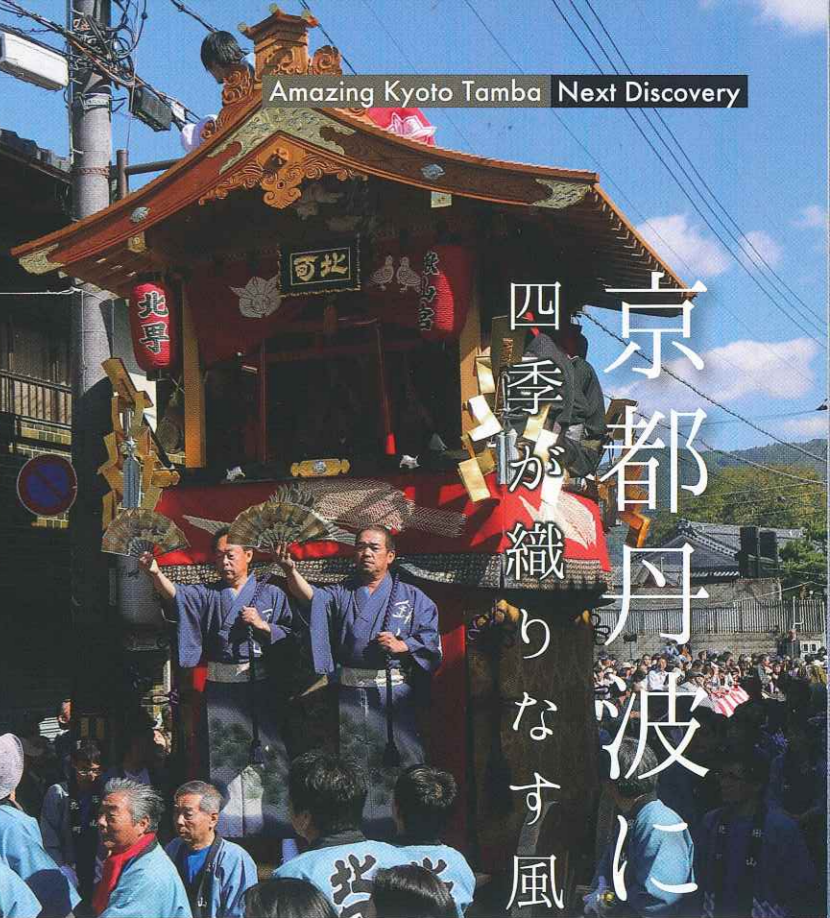
ガイドツアーのご案内
■美山町自然文化村 河鹿荘
0771-77-0014
■NPO法人 芦生自然学校
0771-77-0588
■芦生山の家
0771-77-0290



京都丹波に

四季が織りなす風物詩

息づく伝統の風景



亀岡祭
煌びやかな懸装品で飾られた「曳山」や「昇山」が城下町を彩ることから「動く美術館」ともいわれています。10月23日の宵々山、24日の宵宮、25日の本祭（山鉾巡行）が見どころです。京都府無形民俗文化財に指定されています。

■JR嵯峨野線 亀岡駅より徒歩約7分（市内）
問 JR亀岡駅観光案内所 0771・22・0691



佐伯灯笼人形浄瑠璃
台灯笼と呼ばれる移動式の舞台で、三味線のかなで義太夫節にあわせて演じる人形浄瑠璃。例年8月14日に佐伯灯笼祭の一連行事として人形浄瑠璃が演じられます。太鼓掛けや灯笼追いなど珍しい神事とともに、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

■亀岡市種田野町佐伯垣内一
■京都縦貫自動車道 亀岡ICから約5分
問 種田野神社 0771・22・4549



とり貝寿司（祭りの時、来客に振る舞うとされる）



田原の御田
毎年5月3日に開催される田原の御田は、御田植とも呼ばれ、一年間の稲作作業過程を、実際の作業が始まる前に模擬的・芸術的に演じて、その年の豊作を祈るものです。種つけから稲刈りまでを一貫して演じるのはここだけです。国の重要無形民俗文化財に指定されています。

■多治神社／南丹市日吉町田原宮ノ前
■京都縦貫自動車道 園部ICから約15分
問 日吉町観光協会 0771・72・0196



和知太鼓
起源はお伽草子の「酒呑童子」。平安時代中期、源頼光が大江山の酒呑童子という鬼の討伐に向かった際、京丹波町広野にある藤森神社で雨降りをしました。出陣のとき、村人たちが打ち鳴らした奉納太鼓を宮太鼓として氏子に継承されたものが発祥です。

■京丹波町観光協会 0771・89・1717



文化の彩り

郷土が愛する芳醇な味わい



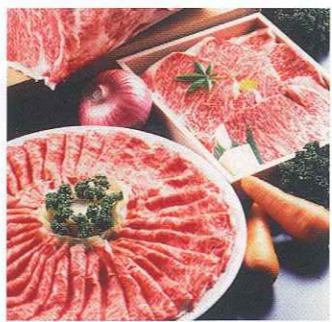
京都丹波の郷土料理 ぼたん鍋（猪肉）
猪肉は縄文時代からよく食べられていた食材で、これを食材に加えた鍋料理は日本各地に見られますが、今では丹波の代表的な料理として定着、人気の料理です。

京都丹波の森が育んだジビエ・鹿肉

ジビエ料理（鹿肉）
クセの少ない淡白な鹿の赤身肉は美味。ジビエの知名度が上がるにつれて、ジビエ料理を出すレストランも増えてきました。フレンチ、カレー、ホットドッグ、コロッケ、鍋ものなど、多彩な料理で召し上がれます。



問 JR亀岡駅観光案内所 0771・22・0691
問 南丹市商工観光課 0771・68・0050
問 京丹波町観光協会 0771・89・1717



京都丹波の牛肉
京都丹波の自然の中で育まれた極上の味。伝統と文化の味。頭一頭丹念に匠の技でじっくり育て上げる京都の和牛。その中から品質を厳選した京都丹波の牛肉はその繊細な味わいと上品な舌ざわりで、美味の極み。「京都肉」「京肉」「亀岡牛」として流通しています。



丹波が誇る秋の逸品！丹波松茸
秋の味覚の王様。丹波松茸は、丹波栗、黒大豆を始めとする京都丹波の特産物のひとつです。土瓶蒸し、すき焼き、焼き松茸などで食します。



鶏肉の最高峰 京都丹波地鶏料理
京都丹波の地鶏は、きめ細かい優れた肉質、歯ごたえ、コクのあるやさしい鶏肉の王様と評価されるなど、京都丹波の味へのこだわりが生んだ郷土食材です。脂肪が少なく、モモの赤身が強い。歯ごたえのある鶏肉です。



鮎料理
京都丹波の清流が育む川の幸。夏の風物詩。京都丹波を流れる美山川は、鮎で有名な清流を誇ります。この美しい水と空気が育んだ食材を、野趣豊かな自然な味でおもてなし。大堰川（保津川）和知川などとともに京都丹波の川の恵みを実感できます。

憩い・ぬくもりのひととき

京都丹波の癒しの温泉

京都丹波の温泉には、自然の中でのんびり温泉につかって山里の情趣にひたる、そんなくつろぎと癒しの時間を求めて、京阪神をはじめ全国から多くの旅行者、家族連れやグループ客等が訪れます。これらの温泉は、神経痛、筋肉痛、関節痛、冷え症、慢性消化器病、疲労回復、健康増進、慢性婦人病、痛風等に効果があるとされています。



MAP B-2 亀岡市
戦国武将からプロアスリートも訪れる京の奥座敷

湯の花温泉

亀岡市の中心部から西へ約7kmの静かな山あいにある温泉。はるか戦国時代、傷ついた武将たちが刀傷を癒したとの伝説を残す古い温泉郷です。ひなびた山峡のいで湯を彩る澄んだ空気と四季折々の自然の景観。しっとり落ち着いた佇まいは、都会では味わえない素朴な風情が漂っています。

亀岡市菟田野町芦ノ山流田3-1-1
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約10分
問湯の花温泉観光旅館協同組合
0771-222-5645

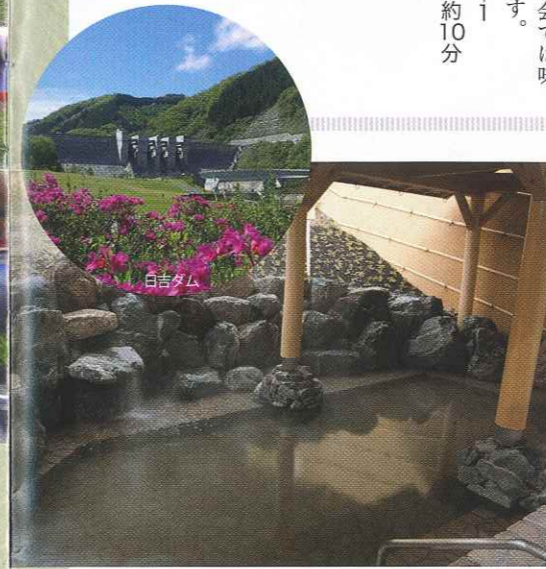


MAP A-2 南丹市
地元の日帰り客も憩う天然温泉

ひよし温泉

京都府南丹市の日吉ダム直下にある道の駅「スプリングスひよし」は、ひよし温泉、温水プール、体育館、レストラン、特産品販売所が一体となった施設です。広大な自然をバックにしたつつ、施設自体の内部空間も、広々とした開放感溢れる造りとなっています。

南丹市日吉町中宮ノ向8
京都縦貫自動車道 園部ICから約10分
問道の駅スプリングスひよし
0771-721-1526



MAP B-1 南丹市
清流り溪のふもと心と身体癒しの森

るり溪温泉

温泉・温水プール・宿泊施設・レストラン・オリジナルスイーツなどを取り扱うおみやげショップなど「心と身体癒し」をテーマとする天然のラドン温泉です。大浴場、露天風呂の他に水着用のパーデゾーンの浴場もあります。パーデゾンは、男女気兼ねなく、肩をならべて温泉を楽しめます。

南丹市園部町大河内広谷1-14
京都縦貫自動車道 園部ICから約30分
問るり溪温泉
0771-655-5001



躍動

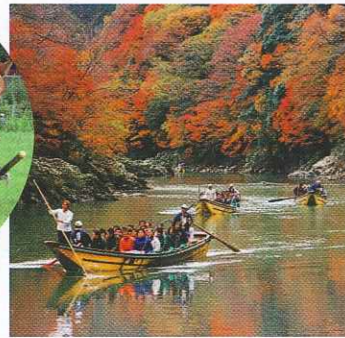
アウトドアスポーツの拠点

MAP B-2 亀岡市
やっぱり亀岡に来たらこれでしょう！

保津川下りと京馬車

国内、海外からも人気の亀岡観光定番の保津川下り。おすすめの京馬車も一緒にどうぞ。トロッコ亀岡駅から保津川下り乗船場まで遊覧馬車でゆったり旅。

問保津川遊船企業組合
0771-222-5846
問京馬車
0771-233-0920



MAP B-2 亀岡市
船下りと並ぶ新たなパラスポーツ

保津川ラフティング

保津川渓谷の絶景の中、保津川の激流をボートで下ります。途中の飛び込みやボート上の遊びなどで保津川を満喫できます。

問JR亀岡駅観光案内所
0771-222-0691



MAP B-2 亀岡市
MAP B-2 南丹市

京都丹波の空のアクティビティとして注目！パラグライダー

スカイスポーツの中で最も手軽なパラグライダー。鳥になった気分です。四季の移ろいを眺めながら丹波の空を散歩ができます。京都丹波の体験スポーツを彩ります。

問「パラグライダー」BIRDSパラグライダーズスクール
090-22665-7243



京都丹波の雲海

「亀山は蓬莱島か霧の海」江戸時代の俳人が詠んだと伝わる句が残っているように、盆地を埋め尽くすような深い霧は、時として幻想的な風景を創り出します。雲海に沈む山々は波間に浮かぶ島のような様子。また、丹波霧の中を響く音を聞きながら下る保津川の情景は幻想的です。

問JR亀岡駅観光案内所 0771-22-0691



MAP A-1 京丹波町
高原のさわやかな空気を満喫

京都府立丹波自然運動公園

京都丹波のスポーツ観光の中心地！豊かな緑と澄んだ空気が心地よい丹波高原にあります。京都府中部地域の中核をなす公園施設として、大人から子供まで幅広く利用されています。

問京都府立丹波自然運動公園
0771-821-0300



自然を体感！清流で釣る？急流で釣る？

フィッシング

京都丹波には地域の豊かな川の恵みいっぱい釣りの場があります。鮎、あまご、ヤマメなど自然のごちそうを満喫。(美山川、大堰川、和知川)

問JR亀岡駅観光案内所 0771-22-0691
問美山漁業協同組合 0771-75-0210
問大堰川漁業協同組合 0771-72-1178
問和知川漁業協同組合 0771-84-0330
問由良川漁業協同組合 0773-22-2844

MAP A-3 南丹市
自転車の聖地としてサイクリストが集う里

美山サイクリング

毎年5月に開催される美山サイクリングロードレースは日本でもめずらしい公道を使った自転車レースで、毎年1000人近い老若男女が美山の自然を駆け抜けます。夏には美山サイクリングツアーも開催。

問美山町観光協会
0771-75-1906



現在にたたずむ京都 未来へ伝えたいふるさと再発見

古代から続く「丹波の国」京都丹波には、『延喜式』（927年）に記載された神社や、国の総社、地域の中で最も社格の高い神社とされる「一宮」など、歴史の舞台に登場する神社仏閣が数多く存在します。その時々、歴史的な人物、物語とともにその名が記されるなど、京都丹波の歴史を現在も感じさせてくれます。



丹波の神社仏閣

桑田神社 MAP C-2 亀岡市
トロッコ亀岡駅から徒歩で行ける隠れた紅葉の名所



請田神社、鉄山神社と同様、亀岡盆地開拓の伝承を残す神社です。社伝では、保津峠を切り開いた大山主命と大國主命が、ともに鉄を手にし、この地に桑畑を拓いたとされています。

0771-25-3881
トロッコ亀岡駅から徒歩約5分
亀岡市篠町山本北條51
桑田神社

宝泉寺 MAP C-2 亀岡市
禅修行体験ができる



宝泉寺は臨済宗天童寺派の末寺で、亀岡市街を一望できる高台にあります。山門横には、桜があり、春には美しく咲き誇ります。夢想国師作とされる、七五三の庭や、崖を巧みに取り入れた鶴亀の庭に、小滝の音が静寂に風情を添えています。秋には、池にあるもみじも鮮やかな深紅に色づき、人々の目を惹きつけてくれます。

0771-24-0378
トロッコ亀岡駅から徒歩約15分
亀岡市篠町山本中条52
宝泉寺

龍潭寺 MAP B-2 亀岡市
子供のかんの虫に効き目があるとの信仰を集める



庚申堂に奉られた青面金剛童子は病魔・悪魔を払う大威力を持つといわれています。門前の庭は京都府の指定を受けており、境内の落ち着いた雰囲気から映画のロケ地としても知られています。

0771-24-0360
亀岡市穂田野町太田東谷40
京都縦貫自動車道 大井ICから約10分
龍潭寺

法常寺 MAP B-1 亀岡市
国宝級四季折々の庭園美



後水尾天皇ゆかりの寺院とあって、歴代天皇により下賜された御物古文書・美術品など多数保存されており、今もなお香華料の下賜が続いています。紅葉が見事な庭は京都府の指定を受けています。拝観3日前までに要予約。

0771-28-2243
亀岡市畑野町千ヶ畑藤垣内1
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約30分
法常寺

大福光寺 MAP A-1 京丹波町
足利尊氏ゆかりの寺



1950年（昭和25年）、本堂と同様に国の重要文化財に指定された方丈記写本も、日本最古のもの。延暦年間（782〜806）、京都鞍馬寺の僧峯延が開き、足利尊氏が現在の地に移転したといわれています。内陣が土間なのは京都では珍しく、本尊に毘沙門天を祀ることから「蔵の毘沙門さん」の名で親しまれる名刹です。

0771-84-0028
京丹波町下山岩ノ上22
京都縦貫自動車道 丹波ICから約15分
京丹波町教育委員会
大福光寺

長源寺 MAP A-1 京丹波町
伝授された「ガン封じ」の秘法



874年（貞観16年）に文徳天皇の皇子惟喬親王が、出野を去る時に村人になつたお世として「ガン封じ」の秘法を伝授したとされています。ガン封じの祈祷には毎年全国各地から多くの人々が訪れ、7月の第一日曜には、観音まつりが開催されます。

0771-84-0212
京丹波町出野岡ノ下25
京都縦貫自動車道 京丹波ICから約5分
長源寺

九手神社 MAP A-1 京丹波町
境内には府内でも貴重なアラカンの大木あり



1029年（長元2年）、京都松尾大社より神霊を移して祀られました。本殿は三間社流造で、屋根は松皮葺き、その屋根の勾配の優美な造りは、室町時代の面影を今に伝えています。国の重要文化財に指定されています。

0771-89-1717
京丹波町豊田九手125
京都縦貫自動車道 丹波ICから約5分
京丹波町観光協会
九手神社

渡辺家住宅 MAP A-1 京丹波町
丹波を代表する歴史的家屋



京丹波町下山にある渡辺家は、近畿の民家を代表する江戸時代の建物とされており、昭和50年に国の重要文化財に指定されています。建築された年代は記録がなく不明ですが家系の沿革から、およそ17世紀末から18世紀はじめに建てられたと推測されています。

0771-84-0028
京丹波町下山岩ノ上17番地
京都縦貫自動車道 丹波ICから約15分
京丹波町教育委員会
渡辺家住宅

出雲大神宮 MAP B-2 亀岡市
パワースポット 縁結びで人気沸騰中！



元出雲と呼ばれ、島根の出雲大社より以前の創建とされる。鎌倉時代に吉田兼好法師により著された『徒然草』第236段「丹波に出雲と云ふ処あり」にも登場します。709年（和銅2年）に創建された本殿は足利尊氏により再建され、国の指定重要文化財に指定。御神体である御影山から湧き出た水は幸運を呼ぶ御神水（真名井の水）とされています。春の鎮花祭で奉納される出雲風流花踊りは、京都府登録無形民俗文化財に指定されています。

0771-24-7799
亀岡市千歳町出雲無番地
京都縦貫自動車道 千代川ICから約15分
出雲大神宮
出雲大神宮

京都帝釈天 MAP B-2 南丹市
帝釈天といえは黄さん！ 難病・交通安全の守り神



古くから「願いごとの叶う神」として親しまれており、参道の約700mに108基ある「願いの鐘」が有名。映画でおなじみの黄さんの「願いの鐘」も上納されています。

0771-42-3315
南丹市八木町船橋
京都縦貫自動車道 八木西ICから約10分
京寺務所/福寿寺
京都帝釈天

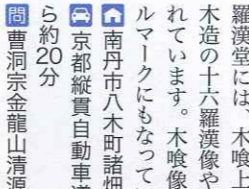
摩気神社 MAP B-1 南丹市
昔の世界にタイムスリップしたような雰囲気



8世紀には存在していた由緒がある神社。園部川に架かる摩気橋や古民家など、参道にも風情があり、この付近は多くの時代劇のロケ地として使われています。

0771-62-1169
南丹市園部町竹井宮ノ谷3
京都縦貫自動車道 園部ICから約15分
摩気神社

清源寺 MAP B-2 南丹市
「もくじきさん」で親しまれる 木喰上人ゆかりの寺



羅漢堂には、木喰上人が彫り上げた木造の十六羅漢像や釈迦像が収められています。木喰像は地域のシンボルマークにもなっています。

0771-42-3743
南丹市八木町諸畑大谷口102
京都縦貫自動車道 八木西ICから約20分
間曹洞宗金龍山清源寺
清源寺

阿上三所神社 MAP A-1 京丹波町
丹波の神輿、獅子舞



最初は阿上神社と称していましたが、1350年（観応元年）に坂原へ、また1382年（永徳2年）に下粟野へ分霊し、阿上三所神社と称されるようになります。旧和知町内にある4社の阿上三所神社の中で最古の神社です。

0771-89-1717
京都縦貫自動車道 京丹波ICから約1分
京丹波町観光協会
阿上三所神社

生身天満宮 MAP B-2 南丹市
日本最古の天満宮 天晴れな自分を目指したい



菅原道真公が左遷を命ぜられた901年（延喜元年）に、武部源蔵自らが菅原道真公の御木像を刻み、生祠を建てて奉齋したのを創祀としています。天まで晴れ渡る人生を送れるよう願いを込めた御守りが人気。

0771-62-0535
南丹市園部町美園町1-67
京都縦貫自動車道 園部ICから約5分
生身天満宮社務所
生身天満宮

京都丹波

波の偉大なる先人たちの足跡



出口王仁三郎と丹波亀山城

すべての教えは同根であるとし、世界規模での世界平和・人類愛を説き、大木を免罪させた巨人。



明智光秀と丹波亀山城

「時は今 あめが下しる 五月哉」歴史は亀岡から動いた。本能寺の変、光秀軍一万余千人が、本能寺に向けてこの城から出陣しました。5月3日には亀岡光秀まつりが行われます。



紅葉の名所 丹波亀山城跡



菅原道真ゆかりの小林天満宮



昔このあたりを領していた小林という人が天神様をお祀りし、この地に京都の北野天満宮を勧請したのが始まりと伝えられています。



田中源太郎と楽々荘

丹波と京都を結ぶ新しい交通手段として、難所・保津峠を抱える京都と園部間に、京都鉄道を敷設した田中源太郎。その邸宅は、観光客や地元の方に愛されています。



足利尊氏ゆかりの篠村八幡宮

時代を切り開いた、勝利を呼び込む稀代の武將で、室町幕府を開く。勝負事ではあやかりたい歴史的人物の一人。「はちまんさん」の愛称で呼ばれる篠村八幡宮には尊氏の祈願文、旗立て楊などが残っています。



300年前に亀岡の地で生まれた魂の商人



石田梅岩

江戸時代、現在の亀岡市東別院町東掛の農家の次男として生まれた梅岩は、日常道徳のあり方を探求し「心学」を説きました。正直、勤勉、儉約、質素など「人の人たる道」の探究から始まり、独自の商人道を築き上げ、「石門心学の祖」と呼ばれました。



石田梅岩生家



円山応挙と穴太寺、金剛寺

現在の亀岡市曾我部町穴太に生まれ、応挙は9歳の頃、金剛寺に入り、狩野に見出し、狩野派・石田幽汀に弟子入りしました。



穴太寺

に写実を基本とした円山派を樹立しました。金剛寺には、応挙の作品が収蔵されており、毎年11月3日には特別公開しています。



京都縦貫自動車道 亀岡ICから約5分

穴太寺 0771-22-0605 金剛寺 0771-22-2871



丹波康頼と医王谷

平安時代の鍼博士・医博士であり、丹波家は和氣家とともに代々官医を務めていました。「穀物は身体を養い、果物は穀物の栄養を補う。肉類はその働きを高め、野菜はそれを増進する」と、康頼によって著された日本最古の「医食同源」の言葉は、1200年の時間をこえた、21世紀の健康へのメッセージ。



丹波康頼



那須与一ゆかりの堂

源平合戦「屋島の合戦」で、扇の的を射て、弓矢の名をあげた那須与一が祀られている堂。もとは法楽寺というお寺で、与一が病氣になったとき、このお寺に祈願したところ、たちまち快復したといわれています。



那須与市堂



安行山晴明神社

亀岡市中心的な南西にある安行山(260m)は、西山とも呼ばれ、市街地を一望できる山頂には平和公園があります。



安行山晴明神社



内藤如安と八木城

武將の内藤如安ゆかりの城で、城山の麓に顕彰碑が建てられています。



内藤如安



野々村仁清

江戸初期の陶工。丹波国桑田郡(現在の南丹市美山町)出身。金森宗和の指導を得て優雅な色絵陶や、仁清釉と称される茶器類を残す。



野々村仁清生家



小麦山、天神山

スーパーマリオシリーズやTVコマーシャルの音楽が話題になった「ピクミン」の舞台は、ゲームプロデューサーの第一人者 宮本茂氏が幼いころに遊んだ南丹市の園部高校近くの「小麦山」「天神山」らしいです。



園部の山が、スーパーマリオの舞台?

南丹市園部町 京都縦貫自動車道 園部ICから約5分 南丹市商工観光課 0771-68-0050

伝説・伝承ゆかりの地



大宮神社伝来の天王立像(文化庁)

東京国立博物館には、京都府亀岡市西別院町万願寺の大宮神社伝来の平安古像の一軀があります。ヒノキ材の一本造りで、このような魁偉な容貌の天王像は平安時代前期に日本全国に広まったとされています。



MAP B-2
亀岡市
神を運んだ使者

大井神社とコイ

保津川(桂川)のほとりにある大井神社。亀岡市大井町「帯」には、川魚のコイを、神様との縁をもたらしてくれた「使者」として大切に、特別な生き物として扱われ、特別な生き物として扱われ、特別な生き物として扱われ...



MAP B-3
亀岡市
安守守る神に感謝、金刀比羅神社

みそ汁の恩返し

「保津川下り」の出発地亀岡市保津町では、毎月十日はみそ汁を飲まないという風習が残っているといます。牛松山山頂近くに鎮座する金刀比羅神社。台所を預かる女性に伝えられてきたこの珍しい風習は、この金刀比羅神社と深い関わりがあります。村人たちは、苦難の中で育った金刀比羅様が、村や国の安泰を見守ってくれている、といひ、みそ汁しか与えられなかった神に遠慮し、また、神の御利益や神を育てた山坊の甚五郎への感謝の意味も込めて、月命日にある十日にみそ汁を飲まなくなったのだといひます。



金刀比羅神社



MAP C-2
亀岡市
繁栄と荒廃 見届けた神蔵寺「薬師如来坐像」

神蔵寺の頼政伝説

源頼政の伝説を今に伝える薬師如来坐像(国指定重要文化財)が亀岡市神蔵寺にあり、神蔵寺にあり、神蔵寺にあり、神蔵寺にあり...



MAP B-2
南丹市
圧倒的な樹勢。天をつかむように広がる枝。

千妻の大杉

千妻の大杉は、地域を見守り続け南丹市園部町千妻地区にある小さな山里の鎮守。朝倉神社の社殿裏に、樹齢四百年以上の巨木がそびえ立っています。社務所に保管されている文書に興味深い数字が記録されています。当時の幹回り「一丈五尺二寸」、つまり約四・六メートルとありますが、現在は約十メートル。百七十年間でほぼ二倍。江戸時代の幹回りの計測値が残っている例は珍しく、大木の成長の跡をうかがうことができるといひます。



南丹市園部町千妻 京都縦貫自動車道 園部ICから約12分 南丹市商工観光課 0771-68-0050



MAP A-1
京丹波町
美女伝説が残る 権現さんの森

能満神社の枳殻の森

美女伝説があつて、この森に二人で住んでいたという美女は、とにかく髪を結わなくとも、どんな着物を着ようが、その顔立ち、立ち振る舞いが非常に美しく、その美女を一目見ようと、次々と権現さん参りをしたといひます。



能満神社の枳殻の森 能満神社の背後の森は、枳殻の森ともいわれ、権現(能満神社)の森と なっています。ここに美女伝説が残る 権現さんの森

氷室の森

丹波国神吉の氷室は、能本作者 宮増によって作られたと言われる能本『氷室』の舞台となっています。神吉の山里の室で、冬の氷塊を夏まで貯蔵した水が、天皇に献上されていたといひます。



南丹市八木町氷所 京都縦貫自動車道 八木東ICから約15分 南丹市商工観光課 0771-68-0050

京都丹波の歴史、文化、産業を継承

引き継がれる歴史と匠の技



MAP B-1
亀岡市
世界文化遺産「和食」を支える研ぎの歴史は 京都丹波にあり

森のスライシオンかめおか 天然砥石館

天然砥石館は、和食、伝統建築、日本刀などの伝統文化を支えてきた天然砥石と研ぎの文化の魅力を伝えていく施設です。地元で産出された天然上砥石のほか、日本全国で産出された貴重な砥石を展示し、包丁研ぎ、鯉節削りなど「研ぎ」の文化を体験できます。



MAP B-1
亀岡市
千年の伝統、日本刀の魅力に魅せられて

中西将大鍛刀場

京都府で唯一の鍛刀場。特に日本刀を作る職人、刀匠として、この京都丹波の地に鍛刀場をかまえています。



0771-56-8502



MAP B-1
南丹市
価値を纏う! 伝統と品質を守る 別格のプライド

日本天鷲絨工業(株)

江戸時代から伝わる伝統製法による本物の天鷲絨生地を製造。大正時代に建てられた工場は、一見の価値あり!

0771-25-5034 (亀岡市商工観光課)



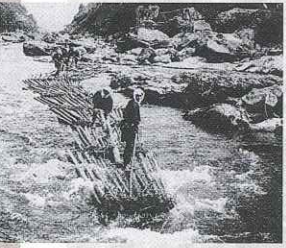
MAP B-1
南丹市園部町若松町1255
京都縦貫自動車道 園部ICから約5分
0771-62-0128

京都丹波の学術地域

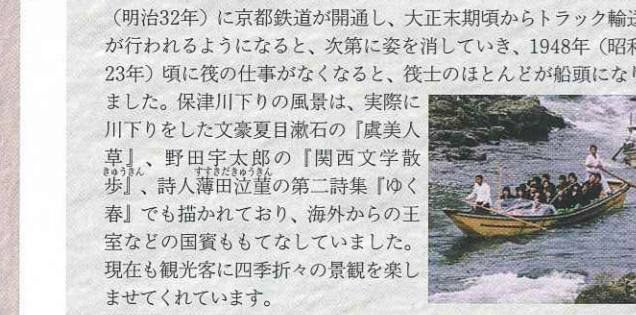
京都丹波には意外かもしれませんが、特色ある大学、大学校等が点在します。1969年(昭和44年)から亀岡の地で地域と密接に関わってきた京都学園大学、南丹市には鍼灸に特化した明治国際医療大学に京都医療科学大学、伝統工芸、美術を学ぶ京都伝統工芸大学、京都美術工芸大学、建築専門の京都建築大学と公立南丹看護専門学校があります。また、京丹波町にある京都府立林業大学校は西日本で唯一の林業大学校です。

肥沃な土と清らかな水が育んできた歴史

保津川の歴史は水運の道 筏流しから保津川下りへ



丹波地方は昔から杉・松・桧など良質の天然木を産出しており、古くは長岡京・平安京造営のための材木も供給していました。その材木を運ぶ手段として、筏を組んで桂川を流したのが、筏流しのはじまりです。1606年(慶長11年)、京都の豪商角倉了以によって水路が開かれてからは、木材だけでなく米・麦・薪炭なども高瀬舟で輸送されるようになりました。しかし、1899年(明治32年)に京都鉄道が開通し、大正末期頃からはトラック輸送が行われるようになりますと、次第に姿を消していき、1948年(昭和23年)頃に筏の仕事がなくなると、筏士のほとんどが船頭になりました。保津川下りの風景は、実際に川下りをした文豪夏目漱石の『虞美人草』、野田宇太郎の『関西文学散歩』、詩人薄田泣菫の第二詩集『ゆく春』でも描かれており、海外からの王室などの国賓ももてなしていました。現在も観光客に四季折々の景観を楽しませてくれています。



0771-22-5846

コシヒカリの原点がここ亀岡から 京都丹波の田園

亀岡市出身の並河成資はおいしいお米の代名詞とされる「コシヒカリ」の原種となった水稲品種・農林1号を生み出しました。

0771-22-0691



未来へつながる京都丹波のみち物語

律令時代に定められた五畿七道のひとつに「山陰道」があります。山陰道諸国(丹波、丹後、但馬など)の国府を結ぶために設置された官道で、現在の国道9号線が、山陰道をほぼ継承しています。そして現在では、京都縦貫自動車道が京都と日本海側をつなぎます。



明智越 本能寺の変における明智光秀が通った老ノ坂ルート



MAP C-2 亀岡市 敵は本能寺にあり

明智光秀が越えた丹波の道

天正10年(1582)6月2日、織田信長の家臣明智光秀が謀反をおこし、京都本能寺を襲撃、主君信長を討つた「本能寺の変」。

現在明智越えは、展望の良いハイキングコースとしても人気があります。



明智越



MAP B-2 亀岡市 もしかしたら湯の花温泉駅があったかも?

幻と消えた「撰丹鉄道」物語

明治から大正時代にかけて、撰丹鉄道という、大阪と亀岡を結ぼうとした壮大な鉄道計画がありました。

現在でも湯の花温泉付近には、幻に終わった撰丹鉄道の軌道、線路の盛り土などの痕跡が残っています。



MAP A-1 京丹波町 京都縦貫自動車道隣接の道の駅

道の駅「京丹波 味夢の里」

2015年にオープンした道の駅「京丹波 味夢の里」。昔、日本海と京を結ぶ道は、北前船が運んでくる他地域の海産物、物資、文化、情報などを京の都へもたらしました。



0771・89・2310

ピクトグラムの説明 住所 お車でのアクセス 公共交通機関でのアクセス 連絡先・問い合わせ先 連絡先・問い合わせ先の電話番号

京都丹波の花暦

春の花



A 生身天満宮 (南丹市)
菅原道真ゆかりの生身天満宮の梅
京都縦貫自動車道 園部ICから約5分
生身天満宮 ☎0771・62・0535



B 大野ダム (南丹市)
秋の紅葉に勝るとも劣らない、春の桜
京都縦貫自動車道 京丹波わちICから約20分
美山町観光協会 ☎0771・75・1906



C 七谷川 (亀岡市)
春になると人々が集う安らぎのせせらぎ
JR亀岡駅から亀岡市ふるさとバス川東コースで「七谷川」下車、徒歩約1分
JR亀岡駅観光案内所 ☎0771・22・0691

夏の花



D ききょうの里 (亀岡市)
初夏には桔梗と紫陽花が咲き誇る「ききょうの里」。近くには明智光秀ゆかりの谷性寺もあります。
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約15分 JR亀岡駅観光案内所 ☎0771・22・0691



E 平の沢池 (亀岡市)
京都府内有数の探鳥地で府内唯一のオニバス自生地でもある平の沢池。「水鳥のみち」として親しまれています。
京都縦貫自動車道 千代川ICから約10分
JR亀岡駅観光案内所 ☎0771・22・0691

秋の花



F 京都丹波 / 亀岡コスモス園 (亀岡市)
関西有数の規模を誇るコスモス園。約4.2haの面積に20品種約800万本のコスモス分咲風にそよぐ姿は圧巻。
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約2分
JR亀岡駅観光案内所 ☎0771・22・0691



G ひがなばの里 (亀岡市)
彼岸花の名所。見ごろの時期になると畦に沿って咲く彼岸花を目当てに多くの写真愛好家が集まります。
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約5分
JR亀岡駅観光案内所 ☎0771・22・0691

京都丹波の紅葉の名所 京都丹波は隠れた紅葉の名所が点在します。その中のいくつかは、紅葉のライトアップも行われています。



H 出雲大神宮 (亀岡市)
京都縦貫自動車道 千代川ICから約15分
丹波園一之宮 出雲大神宮 ☎0771・24・7799



I 緞山神社 (亀岡市)
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約10分
緞山神社 ☎0771・22・1023



J 神蔵寺 (亀岡市)
京都縦貫自動車道 亀岡ICから約12分
神蔵寺 ☎0771・23・5537



K りり溪 (南丹市)
京都縦貫自動車道 園部ICから約30分
南丹市商工観光課 ☎0771・68・0050



L 九手神社 (京丹波町)
京都縦貫自動車道 丹波ICから約5分
京丹波町観光協会 ☎0771・89・1717

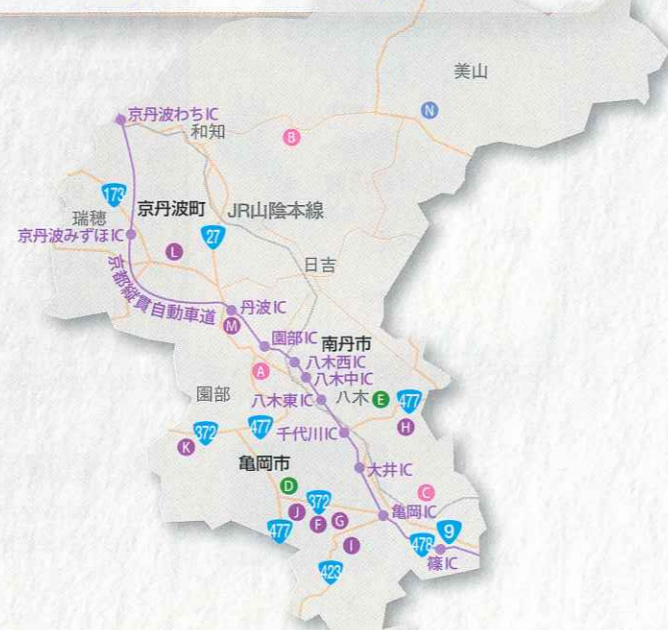


M 玉雲寺 (京丹波町)
京都縦貫自動車道 丹波ICから約5分
京丹波町観光協会 ☎0771・89・1717

京都丹波の冬を彩る光のファンタジー



N 美山雪灯廊 (南丹市)
約800基の灯籠が点灯し、夜のかやぶきの里を灯りで演出します。
京都縦貫自動車道 園部ICから約50分
美山町観光協会 ☎0771・75・1906



冬の彩り